

市域の変遷

年 月 日	1890年(明治23年)以降の廃置分合および境界変更の状況	1889年(明治22年)大合併当時の市郡町村	1888年(明治21年)当時の郡町村	備 考
1916年(大正5年) 7月1日	深安郡福山町〔1913年(大正2年)4月1日野上村, 三吉村の各地域を編入〕に市制施行	深津郡福山町, 野上村, 三吉村	深津郡西町, 長者町, 道三町, 奈良屋町, 大工町, 医者町, 新町, 船町, 東町, 桶屋町, 上魚屋町, 下魚屋町, 大黒町, 本町, 神島町上市, 神島町中市, 神島町下市, 中町, 福德町, 藺町, 今町, 鍛冶屋町, 深津町, 吉津町, 古吉津町, 胡町, 府中町, 笠岡町 深津郡野上村, 三吉村	面積 5.8 k m ² 人口 32,356 人
1933年(昭和8年) 1月1日	深安郡吉津村, 木之庄村, 本庄村, 奈良津村, 深津村, 手城村, 川口村 沼隈郡草戸村, 佐波村, 神島村以上10か村の地域を編入	深津郡吉津村, 木之庄村, 本庄村, 奈良津村, 深津村, 手城村, 川口村 沼隈郡草戸村, 佐波村, 神島村	深津郡吉津村, 木之庄村, 本庄村, 奈良津村, 深津村, 手城村, 多治米村, 川口村, 新涯村 沼隈郡草戸村, 佐波村, 神島村	面積 31.85 k m ² 人口 55,996 人
1942年(昭和17年) 7月1日	沼隈郡山手村, 郷分村以上2か村の地域を編入	沼隈郡山手村, 郷分村	沼隈郡山手村, 郷分村	面積 40.68 k m ² 人口 60,476 人
1956年(昭和31年) 9月30日	深安郡引野村, 市村, 千田村, 御幸村〔1938年(昭和13年)10月1日森脇村, 下岩成村, 上岩成村, 中津原村を廃し, その地域をもって御幸村設置〕 沼隈郡津之郷村, 赤坂村, 瀬戸村, 熊野村, 水呑町〔1947年(昭和22年)8月1日町制施行〕鞆町〔1942年(昭和17年)7月1日鞆町, 田尻村, 走島村を廃し, その地域をもって鞆町設置〕以上10か町村の地域を編入	深津郡引野村, 市村, 千田村, 森脇村, 下岩成村, 上岩成村, 中津原村 沼隈郡津之郷村, 赤坂村, 瀬戸村, 熊野村, 水呑村, 鞆町, 田尻村, 走島村	深津郡引野村, 市村, 沼田村, 藪路村, 千田村, 坂田村, 森脇村, 下岩成村, 上岩成村, 中津原村 沼隈郡津之郷村, 加屋村, 早戸村, 赤坂村, 長和村, 地頭分村, 山北村, 熊野村, 水呑村, 鞆町, 後地村, 田尻村, 走島村	面積 136.36 k m ² 人口 128,150 人
1962年(昭和37年) 1月1日	深安郡深安町〔1955年(昭和30年)3月31日大津野村, 坪生村, 春日村を廃し, その地域をもって深安町設置〕を編入	深津郡大津野村, 坪生村, 春日村	深津郡津之下村, 大門村, 野々浜村, 坪生村, 浦上村, 吉田村, 能島村, 宇山村	面積 156.57 k m ² 人口 153,315 人

市域の変遷（続）

年 月 日	1890年(明治23年)以降の廃置分合および境界変更の状況	1889年(明治22年)大合併当時の市郡町村	1888年(明治21年)当時の郡町村	備 考
1966年(昭和41年) 5月1日	福山市及び松永市を廃し、その地域をもって福山市設置 1954年(昭和29年)3月31日 沼隈郡松永町〔1900年(明治33年)3月3日町制施行〕〔1953年(昭和28年)4月1日松永町、今津町を廃し、その地域をもって松永町設置、今津町は1926年(大正15年)11月1日町制施行〕金江村、柳津村、藤江村、神村、本郷村、東村以上7か町村を廃し、その地域に市制施行松永市設置 1955年(昭和30年)7月15日 尾道市高須町、西藤町の区域の各一部を編入	沼隈郡松永村、今津村、 金江村、柳津村、 藤江村、神村、 本郷村、東村	沼隈郡松永村、今津村、 藁江村、金見村、 柳津村、藤江村、 神村、本郷村、 東村	面積 209.02 k㎡ 人口 213,090 人
1966年(昭和41年) 11月1日	岡山県笠岡市茂平字堂面及び坂里の区域の各一部を編入 大門町野々浜字カチヤ坂の区域の一部を岡山県笠岡市へ分離			
1974年(昭和49年) 4月1日	芦品郡芦田町〔1955年(昭和30年)4月1日有磨村、福相村を廃し、その地域をもって芦田町を設置、福相村は1949年(昭和24年)9月1日大字相方の区域を新市町へ分離した残部〕を編入	芦田郡有磨村、福相村	芦田郡有磨村、上有地村、 下有地村、相方村、 福田村	面積 246.09 k㎡ 人口 289,035 人
1975年(昭和50年) 2月1日	芦品郡駅家町〔1913年(大正2年)7月1日倉光村、中島村、江良村、坊寺村、万能倉村以上5か村を廃し、その地域をもって駅家村設置〕〔1947年(昭和22年)11月3日町制施行〕〔1955年(昭和30年)1月1日駅家町宜山村、近田村、服部村を廃しその地域をもって新たに駅家町設置、近田村は1895年(明治28年)10月戸田村大字近田の区域を分離して設置〕〔1956年(昭和31年)9月30日深安郡加法村のうち加茂町へ編入以外の区域を編入〕 深安郡加茂町〔1955年(昭和30年)3月31日加茂村、山野村、広瀬村を廃し、その地域をもって加茂町設置〕〔1956年(昭和31年)9月30日加法村大字下加茂の区域及び大字法成寺字鳥越の区域の一部を編入、加法村は、1941年(昭和16年)10月1日下加茂村、法成寺村を廃し、その地域をもって設置〕 以上2か町の地域を編入	品治郡倉光村、中島村、 江良村、坊寺村、 万能倉村、 宜山村、戸田村、 服部村 安那郡加茂村、山野村、 広瀬村、下加茂村、 法成寺村	品治郡倉光村、中島村、 江良村、坊寺村、 万能倉村、 向永谷村、 大橋村、 今岡村、 上山守村、 下山守村、 近田村、戸手村、 雨木村、 服部本郷村、 助元村、新山村、 服部永谷村 安那郡栗根村、芦原村、 中野村、 上加茂村、 八軒屋村、 山野村、矢川村、 北山村、百谷村、 下加茂村、 法成寺村	面積 362.33 k㎡ 人口 325,574 人

市域の変遷（続）

年 月 日	1890年(明治23年)以降の廃置分合および境界変更の状況	1889年(明治22年)大合併当時の市郡町村	1888年(明治21年)当時の郡町村	備 考
2003年(平成15年) 2 月 3 日	<p>沼隈郡内海町〔1955年(昭和30年)3月31日横島村、田島村を廃し、その地域をもって内海町設置〕</p> <p>芦品郡新市町〔1907年(明治40年)1月1日芦品郡新市村に町制を施行〕〔1949年(昭和24年)9月1日芦品郡福相村大字相方の区域を編入〕〔1955年(昭和30年)2月1日新市町、戸手村〔1895年(明治28年)9月21日戸田村大字戸手の区域を分離して設置〕、網引村、常金丸村を廃し、その地域をもって新たに新市町設置〕〔1959年(昭和34年)7月1日芦品郡藤尾村のうち神石郡三和町へ編入以外の区域を編入〕</p> <p>以上2か町の地域を編入</p>	<p>沼隈郡横島村、田島村</p> <p>品治郡新市村</p> <p>芦田郡常金丸村 品治郡戸田村 品治郡網引村</p>	<p>沼隈郡横島村、田島村</p> <p>品治郡新市村</p> <p>芦田郡金丸村、常村 品治郡戸手村、近田村 品治郡宮内村、上安井村、下安井村</p>	<p>面積 430.28k m² 人口 408,254 人</p>
2005年(平成17年) 2 月 1 日	<p>沼隈郡沼隈町〔1955年(昭和30年)3月31日山南村、千年村を廃し、その地域をもって沼隈町設置〕を編入</p>	<p>沼隈郡山南村、千年村</p>	<p>沼隈郡上山南村、中山南村、下山南村、常石村、草深村、能登原村</p>	<p>面積 461.23k m² 人口 421,605 人</p>
2006年(平成18年) 3 月 1 日	<p>深安郡神辺町〔1929年(昭和4年)3月1日川北村及び川南村を廃し、その地域をもって神辺町を設置〕〔1954年(昭和29年)3月31日神辺町、御野村、湯田村、中条村、道上村、竹尋村〔1941年(昭和16年)2月11日上竹田村、下竹田村、八尋村を廃し、その地域をもって竹尋村を設置〕を廃し、その地域をもって新たに神辺町設置〕を編入</p>	<p>安那郡川北村、川南村、上竹田村、下竹田村、八尋村、御野村、湯田村、中条村、道上村、</p>	<p>安那郡川北村、川南村、上竹田村、下竹田村、八尋村、上御領村、下御領村、平野村、湯野村、箱田村、徳田村、西中条村、東中条村、三谷村、道上村、十九軒屋村、十三軒屋村</p>	<p>面積 518.07 k m² 人口 462,885 人</p>

市域の変遷地図



- 1916年(大正5年)7月1日 市制施行
 - 1933年(昭和8年)1月1日 10か村編入
 - 1942年(昭和17年)7月1日 2か村編入
 - 1956年(昭和31年)9月30日 10か町村編入
 - 1962年(昭和37年)1月1日 深安町編入
- 主な公有水面埋立**
- 1966年(昭和41年)5月1日 松永市合併
 - 1974年(昭和49年)4月1日 芦田町編入
 - 1975年(昭和50年)2月1日 加茂町・駅家町編入
 - 2003年(平成15年)2月3日 内海町・新市町編入
 - 2005年(平成17年)2月1日 沼隈町編入
 - 2006年(平成18年)3月1日 神辺町編入

